

平成29年度さいたま市総合防災訓練

(第38回九都県市合同防災訓練・さいたま市会場)

に参加しよう！！

平成29年9月2日(土曜日)

9:30~13:00

さいたま市では、過去の震災の記憶を風化させず、震災から得た教訓を生かし日頃から地震などの災害に対する準備を行っています。

また、市民や事業所による「自助」「共助」の充実強化を図るため、毎年、九都県市(埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市)合同で「総合防災訓練」を開催しています。この機会に是非訓練会場にご来場ください。



会場

荒川総合運動公園

(さいたま市桜区大字在家591番地) ほか

アクセス

- 1 無料臨時シャトルバス
JR与野本町駅西口ロータリーから(約25分)
- 2 路線バス(国際興業バス)
JR浦和駅西口2番乗り場から「浦13」「浦13-3」大久保浄水場行「やつしまニュータウン」下車、徒歩約15分



※周辺道路の混雑が予想されますので、ご来場の際は公共交通機関等をご利用下さい。

お問合せ：さいたま市防災課 TEL:048(829)1127 FAX:048(829)1978
ホームページに詳細を掲載いたします。(さいたま市HP: <http://www.city.saitama.jp/001/011/015/005/p053330.html>)



訓練のテーマ「減災」

「減災」をテーマとして、防災意識及び地域防災力の向上を目的とした、「自助」「共助」の充実強化を図る実践的な訓練を実施する。

また、九都県市及び防災関係機関相互の連携・協力体制の確認・検証を行い、災害対応力の向上など「公助」の充実強化を図ることを目的とする。

「防災訓練」では、地域の市民と市内在住の外国人の皆さんと一緒に訓練に参加してもらうことで、災害について色々なことを学び、それを日頃の準備に役立てていただきたいと思います。

また、訓練と併せて、楽しみながら防災・減災について学べる「体験訓練」や「啓発展示」を実施します。

防災に関係するブースや車両が並び、災害に対するさいたま市の取り組みや、防災関係機関による防災に関する取り組み情報を発信します。皆さんのご参加をお待ちしております。

【過去の防災訓練・防災フェアの様子】



消火訓練

火事の時に、消火機器（消火器など）で燃えている火を消す訓練をします。



地震体験

地震を再現した揺れを体験できる車に乗り、地震が起きた時に、落ち着いて行動する訓練をします。



煙体験

煙に囲まれたときに、煙を吸い込まないように、身を守りながら安全な場所に移動する訓練をします。



被災地体験

地震発生後の街並みを再現した道を歩き、地震に伴う影響と倒壊建物などの危険箇所を学びます。



応急救急手当講習

ケガを負ったり急な病気になった人を助けるために、その場でできる手当の方法（人工呼吸、心臓マッサージなど）を学び、練習します。



炊き出し訓練

非常用の備蓄食料（アルファ米）を使用した炊き出し訓練を実施します。
※炊き出しへの参加はできませんが炊き出し食糧の提供があります。

消防車やヘリコプターによる救出訓練や戦隊ヒーローショーなど、普段は見ることのできないイベントも！

特殊車両展示では、担当者から説明を聞いたり間近で写真を撮ることもできます！！

※当日はかなりの暑さが予想されます。

ご来場の際はこまめな水分補給や休憩をとるなど、熱中症対策に十分ご注意ください。

